



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大森屋
 コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriva.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 稲野 龍平
 (氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	4,606	△3.8	217	44.1	223	42.1	146	51.8
28年9月期第1四半期	4,786	—	150	—	157	—	96	—

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 162百万円 (49.4%) 28年9月期第1四半期 108百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	28.87	—
28年9月期第1四半期	19.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第1四半期	12,841	9,729	75.8	1,918.11
28年9月期	12,154	9,642	79.3	1,901.07

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 9,729百万円 28年9月期 9,642百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	8,410	△1.0	60	136.2	65	95.2	30	2,500.5
通期	16,620	0.5	240	40.8	250	36.5	150	30.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期1Q	5,098,096 株	28年9月期	5,098,096 株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	25,761 株	28年9月期	25,761 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期1Q	5,072,335 株	28年9月期1Q	5,072,535 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する注記は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項については、添付資料2ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業業績や雇用・所得環境に改善がみられ、景気は緩やかな回復基調にありましたが、新興国経済の減速や英国のEU離脱、米国の新政権の今後の政策への懸念など、景気の先行きは依然として不透明なまま推移いたしました。

当社グループを取り巻く市場環境といたしましては、主要原材料である原料海苔が収穫量の不安定なことなどにより3年続いて仕入価格が高騰するなど、大変厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では原料海苔仕入価格高騰によるコスト増を製品価格の値上げによりカバーするべく販売活動を展開するとともに、販売促進費を中心とした経費削減に注力し、経営効率の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,606百万円（前年同期比3.8%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は217百万円（前年同期比44.1%増）、経常利益は223百万円（前年同期比42.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は146百万円（前年同期比51.8%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(食品製造販売事業)

売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、一部製品価格の値上げを実施したことなどによる販売数量の減少により、売上高は1,796百万円（前年同期比4.5%減）となりました。進物品につきましては、ギフト市場の不振により、売上高は685百万円（前年同期比4.6%減）となりました。ふりかけ等につきましては、新製品の寄与により、売上高は919百万円（前年同期比5.3%増）となりました。業務用海苔につきましては、既存取引先での販売が減少し売上高は1,195百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は4,603百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は216百万円（前年同期比44.0%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の売上高は、3百万円（前年同期比36.5%増）となり、営業利益は1百万円（前年同期比69.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて687百万円増加し、12,841百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて703百万円増加し、10,111百万円となりました。これは主に、現金及び預金が896百万円、受取手形及び売掛金が673百万円、その他（流動資産）が29百万円それぞれ増加したこと、たな卸資産が878百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて16百万円減少し、2,730百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて670百万円増加し、2,599百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が457百万円、未払金が232百万円、その他（流動負債）が47百万円それぞれ増加し、賞与引当金が41百万円、未払法人税等が25百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて69百万円減少し、512百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が70百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて86百万円増加し、9,729百万円となりました。これは主に、利益剰余金が70百万円、その他有価証券評価差額金が9百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における連結業績予想につきましては、平成28年11月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,709,156	2,605,758
受取手形及び売掛金	2,823,323	3,496,522
たな卸資産	4,824,104	3,945,185
繰延税金資産	34,917	17,779
その他	16,414	46,127
流動資産合計	9,407,915	10,111,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,289,778	2,289,778
減価償却累計額	△1,828,996	△1,838,310
建物及び構築物(純額)	460,782	451,468
機械装置及び運搬具	1,787,715	1,806,469
減価償却累計額	△1,568,687	△1,579,685
機械装置及び運搬具(純額)	219,027	226,784
土地	1,509,111	1,509,111
その他	252,863	252,863
減価償却累計額	△239,216	△240,642
その他(純額)	13,647	12,221
有形固定資産合計	2,202,569	2,199,585
無形固定資産	35,588	32,740
投資その他の資産		
投資有価証券	391,706	408,115
繰延税金資産	74,773	48,318
その他	52,630	52,462
貸倒引当金	△11,000	△11,000
投資その他の資産合計	508,110	497,897
固定資産合計	2,746,268	2,730,223
資産合計	12,154,184	12,841,595
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	822,695	1,279,986
未払金	814,679	1,047,039
未払法人税等	71,000	46,000
賞与引当金	81,108	39,436
その他	139,667	187,396
流動負債合計	1,929,151	2,599,858
固定負債		
役員退職慰労引当金	224,850	154,804
退職給付に係る負債	357,316	357,648
固定負債合計	582,166	512,452
負債合計	2,511,317	3,112,311

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	7,711,518	7,781,846
自己株式	△25,070	△25,070
株主資本合計	9,544,659	9,614,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,453	140,325
為替換算調整勘定	6,249	9,848
退職給付に係る調整累計額	△38,495	△35,877
その他の包括利益累計額合計	98,207	114,296
純資産合計	9,642,866	9,729,284
負債純資産合計	12,154,184	12,841,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	4,786,434	4,606,771
売上原価	3,147,814	3,031,575
売上総利益	1,638,620	1,575,195
販売費及び一般管理費	1,487,627	1,357,603
営業利益	150,992	217,591
営業外収益		
受取利息	30	21
受取配当金	3,121	3,397
為替差益	16	1,244
その他	3,118	1,278
営業外収益合計	6,287	5,942
経常利益	157,279	223,534
特別損失		
固定資産除却損	11	45
特別損失合計	11	45
税金等調整前四半期純利益	157,268	223,489
法人税、住民税及び事業税	19,926	38,989
法人税等調整額	40,884	38,086
法人税等合計	60,810	77,075
四半期純利益	96,457	146,413
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,457	146,413

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	96,457	146,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,860	9,871
為替換算調整勘定	△804	3,598
退職給付に係る調整額	2,231	2,618
その他の包括利益合計	12,287	16,088
四半期包括利益	108,745	162,502
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,745	162,502
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整	合計
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,783,850	2,584	4,786,434	—	4,786,434
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,783,850	2,584	4,786,434	—	4,786,434
セグメント利益	150,250	742	150,992	—	150,992

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整	合計
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,603,244	3,526	4,606,771	—	4,606,771
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,603,244	3,526	4,606,771	—	4,606,771
セグメント利益	216,334	1,257	217,591	—	217,591

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの事業セグメントは、食品製造販売事業及びその他の事業である不動産賃貸事業であります。不動産賃貸事業の開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、前連結会計年度において、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを「食品製造販売事業」及び「不動産賃貸事業」といたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。